



すべては、音楽のおかげ

平間至 写真展

2022

4.2 sat

—
5.8 sun

会期中無休

*Thank you for
the photographs!*

2021年 ©Itaru Hirama

開館時間=10:00-19:30 入館締切=閉館30分前 ※新型コロナウイルス感染症の状況により、変更する場合がございます。

入館料【税込】= 一般 900円(700円) / 高・大学生 700円(500円) / 小・中学生 500円(300円)

※()内は前売料金。「障害者手帳」をご提示のご本人さまとご同伴者1名さまは、当日料金より各200円割引。2022年2月25日(金) - 4月1日(金)まで前売券販売。

販売場所=当館チケット窓口(休館日を除く)、京都駅ビルインフォメーション、チケットぴあ(Pコード685・920)、ローソンチケット(Lコード55158)。

主催=美術館「えき」KYOTO、京都新聞 後援=エフエム京都 広報協力=FM COGOLLO/FM802

協力=平間写真館TOKYO、タワーレコード株式会社、富士フィルム株式会社 企画制作=株式会社コンタクト

Museum「EKI」KYOTO

美術館「えき」KYOTO

JR京都駅下車すぐ・ジェイアール京都伊勢丹7階隣接

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、入館の際、マスク着用・検温・消毒をお願いしております。



安室奈美恵 1996年

タワーレコードのキャンペーン「NO MUSIC, NO LIFE.」をはじめ数多くのアーティスト写真を撮影し、「音楽が聴こえてくるような躍動感あるポートレート」で写真界に新しいスタイルを打ち出したと評価される写真家・平間至。

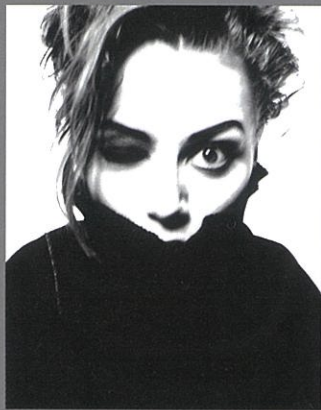


サンボマスター 2004年

元々写真は動きもない音もないものだけど、そこから動き出しそうな、聞こえそうな、そんな写真を求めていたんだと思う。

平間 至

<MOTOR DRIVE>より



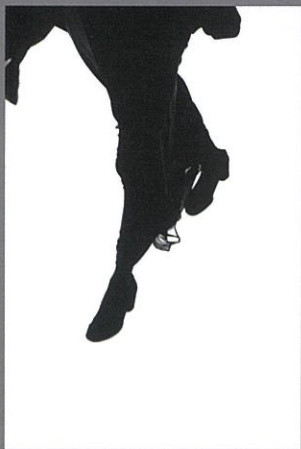
1992年



細野晴臣 2011年



のん 2017年



1992年

宮城県塩竈市に祖父が開業した写真館に生まれ、クラシック音楽愛好家だった祖父、父の影響で、幼少の頃から音楽に親んでいた平間にとって強烈な原体験となったのが、小学生の頃、初めて聴いたオーケストラの生演奏でした。その衝撃は、「後から考えると」ロックに通じるグルーヴ感「だった」と言います。10代でパンクロックの洗礼を受け、写真家として独自の世界観を創り上げていく背景には、常にジャンルを超えた音楽が通奏低音として流れていました。



平間家 2019年

Thank you for the photographs!

本展は、「写真と音楽」をテーマに、平間至の名を一躍世に知らしめた<MOTOR DRIVE>をはじめ、これまで撮影された膨大なアーティストたちのポートレート、舞踊家・田中浜の<場踊り>を追い続けたシリーズ、心象風景を内省的に表現したシリーズ<光景>、さらに2015年に開業した平間写真館TOKYOで撮影された写真など、精選された約200点により「写真と音楽」の紡ぎだす世界へと誘います。

田中浜<場踊り>より



田中浜 2007年

<平間写真館TOKYO>より



2021年



2019年



2021年

<光景>より



2013年



2010年

平間至(ひらま いたる)

1963年、宮城県塩竈市に写真館を営む両親の下に生まれる。タワーレコードの「NO MUSIC, NO LIFE.」キャンペーンをはじめ、多様なメディアを舞台にミュージシャンの撮影を手がける。2008年より塩竈フォトフェスティバルを企画・プロデュース。2011年の東日本大震災を契機に写真館の再生を決意。2015年1月、東京世田谷の三宿に平間写真館TOKYOをオープンする。2012年から開催されている音楽フェスティバルGAMA ROCKの運営にも携わる。

©Itaru Hirama

美術館「えき」

KYOTO

お問合せ ジェイアール京都伊勢丹 TEL 075(352)1111 (大代表)
美術館「えき」KYOTO 公式ホームページ <https://kyoto.wjr-isetan.co.jp/museum/>
公式Twitter @ekimuseum

※展示作品やイベント内容が変更、または中止になる場合がございます。予めご了承ください。



公式LINEアカウント



新型コロナウイルス感染拡大防止のため、掲載内容に変更が生じる場合がございます。

また、当館における新型コロナウイルス感染症に関する取り組みとお客さまへのお願いを、当館ホームページに掲載しております。ご理解とご協力のほど、よろしくお願いいたします。